



平成25年9月11日

各 位

会 社 名 株式会社 パ ル  
代表者名 代表取締役社長  
井 上 隆 太  
(コード番号 2726 東証第一部)  
問合せ先 常務執行役員 管理本部長  
宇 都 宮 幸 雄  
(TEL. 06-6227-0308)

**当社子会社（株式会社ナイスクラブ）の平成26年1月期第2四半期の業績予想との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社の連結子会社である株式会社ナイスクラブが、平成25年3月8日付「平成25年1月期 決算短信」にて公表いたしました平成26年1月期第2四半期（平成25年2月1日～平成25年7月31日）の業績に差異が生じたこと、及び平成26年1月期（平成25年2月1日～平成26年1月31日）通期の業績予想の修正につきまして、添付資料のとおり公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績予想の変更はございません。

以上

各 位

上場会社名 株式会社 ナイスクラップ  
 代表者 代表取締役社長 小路 順一  
 (コード番号: 7598)  
 問合せ先責任者 執行役員管理部長 岡本 正次  
 (TEL. 03-6418-4649)

## 平成26年1月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年3月8日に公表いたしました平成26年1月期第2四半期累計期間の業績と本日公表の実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成25年3月8日に公表いたしました平成26年1月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ● 業績予想の修正について

平成26年1月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,110	62	65	0	0.00
今回実績	4,907	△184	△187	△306	△37.37
増減額(B-A)	△203	△246	△252	△306	
増減率(%)	△4.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年1月期第2四半期)	5,031	11	41	△25	△2.47

平成26年1月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,310	174	185	35	4.27
今回修正予想(B)	10,303	20	5	△164	△20.01
増減額(B-A)	△7	△154	△180	△199	
増減率(%)	△0.1	△88.5	△97.3	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年1月期)	9,606	△375	△380	△776	△76.69

平成26年1月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績との差異(平成25年2月1日～平成25年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,100	62	65	0	0.00
今回実績	4,904	△175	△168	△288	△10.92
増減額(B-A)	△196	△237	△233	△288	
増減率(%)	△3.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年1月期第2四半期)	5,018	14	34	△30	△2.92

平成26年1月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,300	174	180	30	3.66
今回修正予想(B)	10,300	30	40	△130	△15.86
増減額(B-A)	0	△144	△140	△160	
増減率(%)	0.0	△82.8	△77.8	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年1月期)	9,568	△352	△348	△749	△74.05

#### 修正の理由

連結において、平成26年1月期第2四半期連結累計期間における売上高は、新たな顧客層の開拓として展開を開始した新ブランドが市場に浸透しきれなかったことにより、当初予想を下回る結果となりました。  
利益面においては、売上高の低下に加え、アウトレットショップにおける値引き販売の比率が高まり、当初予想の売上総利益率を達成するに至らず、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を下回る見通しとなりました。  
個別においても同様の理由によるものであります。  
通期につきましては、天候不順等先行き不透明な状況にあり、当第2四半期連結累計期間、8月及び9月上旬の業績を勘案し、上記の通り当初予想を修正いたしました。

以 上